

平成17年度文部科学省教員養成GP事業

第5回協働の場プロジェクト・フォーラムを開催

～現代のニーズにあった教員養成と現場の課題解決に取り組む、新しい英語教育を研究発表～
日時: 11月25日(土)午後1時30分～午後5時 場所: 関西大学千里山キャンパス「岩崎記念館」

関西大学英語教育連環センター(e-LINC)では、11月25日(土)午後1時30分から、関西大学千里山キャンパス「岩崎記念館」で、中学校・高等学校の英語教員をはじめ英語教育に興味・関心のある方を対象に、先進的な英語教育の取り組みを紹介する「第5回協働の場プロジェクト・フォーラム」を開催します。(参加費無料、事前申込み不要)

このフォーラムは、平成17年度文部科学省「大学・大学院における教員養成推進プログラム(教員養成GP)」に採択された「学びのネットワーキングと英語教員養成 現職教員・大学院生・地域の学校を巻き込んだ『連環型』教員養成プログラムの展開」として開催するものです。

フォーラム当日は、本学外国語教育研究機構・外国語教育学研究科の吉澤清美(よしざわ・きよみ)教授を講師として、「より良いテストを目指して: 潜在特性理論に基づくテスト作成と分析」をテーマに講演を行います。

さらに、e-LINCの「協働の場」としてご協力いただいている京都市立京都御池中学校、枚方市立津田中学校、関西中央高等学校、河内長野市立美加の台中学校、箕面市立第二中学校の先生方をお迎えして、「連環型教員養成プログラムの成果と課題: 現場教員の声」をテーマに、これまでの取り組みを紹介しながら、大学院生が中学や高校の教育現場に関わることの意義や課題について、パネルディスカッションを行います。

なお、当日は取材していただくことも可能ですので、ご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 総合企画室広報課 / 鶴丸、北谷

〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 TEL: 06-6368-0075 FAX: 06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

第5回協働の場プロジェクト・フォーラム 開催概要

日 時：2006年11月25日(土) 午後1時30分～午後5時

場 所：関西大学千里山キャンパス「岩崎記念館」4階多目的ホール

(阪急千里線「関大前」駅北出口(北千里側)から徒歩約7分)

対 象：中学校・高等学校の英語教員など英語教育に興味・関心のある方

参加費：無 料

申込み：不 要

内 容：

開 会(13:30～)

講 演(13:50～15:20)

「より良いテストを目指して：潜在特性理論に基づくテスト作成と分析」

講師：吉澤 清美(関西大学教授)

プロフィール

専門分野は応用言語学、特にテストング、リーディングを専門とする。1975年から在学した米国 Warren Wilson College の言語学の授業で、日本人の英語習得についてペーパーを書いた時の経験が将来を決定。2002年テンブル大学で Ed.D(教育学博士)取得。言語教育、言語習得に関する研究に打ち込んでいる。

パネルディスカッション(15:30～)

「連環型教員養成プログラムの成果と課題：現場教員の声」

パネリスト：池田あゆみ 教諭(京都市立京都御池中学校)

今堀 志津 教諭(枚方市立津田中学校)

深田 将揮 教諭(関西中央高等学校)

古川 元庸 教諭(河内長野市立美加の台中学校)

松村 陽子 教諭(箕面市立第二中学校)

コーディネーター：齋藤 栄二

(関西大学教授・英語教育連環センター長)

閉 会(17:00)

<参考>「関西大学英語教育連環センター」(e-LINC)の活動について

「関西大学英語教育連環センター」(e-LINC: English Language Instruction Network Centerの頭文字をとった略)は、平成17年度の教員養成GP(文部科学省)に関西大学大学院外国語教育学研究科のプログラムが採択されたことに伴い、関西大学千里山キャンパス内に2005年11月に設立されました。e-LINCは、学び-研究-実践、をつなぎ、協働を通して資質が高く、現代のニーズにあった教員養成と現場の課題解決に取り組み、新しい英語教育のデザインを社会に提案することを使命とします。これまで、協働の場プロジェクト・フォーラムは、国内外の著名な研究者・実践者を迎え、英語圏(ニュージーランド)における教員養成の取り組みやメディア・リテラシーの応用法、国内の中・高における実践報告などをテーマに、昨年12月と今年3月・5月・6月に開催しています。(URL:<http://e-linc.gp.kansai-u.ac.jp/>)